



あいがとう



吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第9号
令和7年12月2日

年の瀬を迎えて～残り15日間の登校日をより確かなものに～

師走（12月）になりました。早いもので大晦日、お正月まであと1か月です。

さて、「実りの秋」、「充実の2学期」を目指して取り組んで参りましたが、先日の「鴨島地区人権フェスティバル」での子どもたちの発表ぶりを見て、確かな成長を遂げてきていることを実感しました。これも保護者の皆様、地域の方々のお陰であります。これまでの御支援に改めて感謝を申しあげます。

終業式まであと15日。一日一日を大切に、今年の締めくくりに向け一生懸命がんばります！



人権週間 12月4日～10日

みんなでいじめ問題を考える日 12月17日



12月4日から始まる「人権週間」は、私たち一人一人が「人権の大切さ」について改めて見つめ直す特別な期間です。本校でも人権学習や関連する活動を継続して進めてまいります。また、人権フェスティバルで育まれた子どもたちの気づきを、さらに深める1週間にしたいと思います。

そして、12月17日は県教育委員会が定めた「みんなでいじめ問題を考える日」です。この日は、学校全体でいじめ防止について考える機会とし、子どもたちが自らの言動を振り返るとともに、相手を尊重する心を育てる日として位置づけています。具体的には、ビデオ視聴や読み物資料を用いた学習を行った後、子どもたち同士で話し行います。この取り組みを通じて、「いじめは絶対に許さない」という意識を全校で共有していきます。

見守りカメラ（防犯カメラ）を設置しました

児童が毎日安心して学校生活を送ることができる環境作りを進めるため、11月29日に児童玄関に見守りカメラ（防犯カメラ）を設置いたしました。児童の安全確保は学校にとって最も重要な問題であり、保護者の皆様には先日設置についてお知らせをいたしました。

今回の設置にあたっては、児童玄関だけでなく、校内外の導線や見通しが悪い場所など、防犯上気になる箇所についても確認を行いました。これらについては、市教育委員会に改善を要望しているところです。

今後も、学校一丸となり、子どもたちが安全に過ごせる環境づくりを進めてまいります。皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

先日、地域の方から学校へ嬉しいお電話をいただきました。概要は、横断歩道を渡ろうとしていた児童がいたので、車を止めて横断を待っていたところ、児童は渡り終えると、運転手の方に向かって深々とおじきをした、というものでした。「車を止めるのは当然のこと。にもかかわらず、わざわざ頭をさげてくれたのは本当に気持ちがよかったです。あの子の姿に心が温かくなりました。」とお話しくださいました。次の日、全校児童に校内放送で伝えました。



日頃から大切にしている「感謝の気持ち」が、子どもたちの中に確かに育っていることを改めて感じた出来事がありました。